



投信指数

MAB 300 月次レポート

三菱アセット・ブレインズ株式会社

第7号 2017年1月

株式関連ファンド中心に大きく上昇

トランプ次期米国大統領による景気刺激的な政策期待や足元の米国景気の力強さを示す経済指標の発表が続いたことから、米国株式は史上最高値を更新。日本、欧州でも、米国金利の上昇によるドル高を好感し、株式が大きく上昇しました。

これを受け、我が国の投信市場では外国株式（先進国）、国内株式をはじめとする株式関連やREITファンドなどを中心に幅広く上昇しました。一方で利益確定売りも多く、MAB 300構成銘柄合計で約7千億円の大幅な資金流出となりました。

トピックス

2016年投信市場の振り返り P.8 ～ 我が国の投信マーケットは2年ぶりの上昇～

12月のMAB 300

月次サマリー	P.2
寄与度 ベスト10 ワースト10	P.3
売れ筋 ベスト10	P.4
パフォーマンス ベスト10	P.4
純資産額増減 ベスト5 ワースト5	P.5
新顔ファンド	P.5

新顔ファンド紹介

初めてMAB 300に入った新顔ファンドの中から注目ファンドを紹介します。	
世界中小型株式ファンド(シャイニング・フューチャー)	P.6
<購入・換金手数料なし>ニッセイ外国株式インデックスファンド	P.7

トピックス

2016年投信市場の振り返り	P.8
----------------	-----

MAB 300活用事例ご紹介

MAB 300をチェック、顧客フォローに活用	P.9
------------------------	-----

MAB 300は我が国を代表的する公募追加型株式投資信託(純資産額上位300銘柄)を選定し、分配金再投資基準価額を単純平均した指数です。



MAB 300

12月のMAB 300 月次サマリー

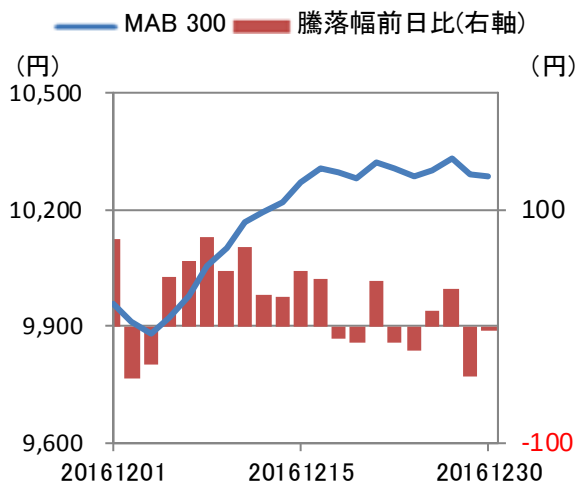
基準日：2016年12月30日

1. 指数

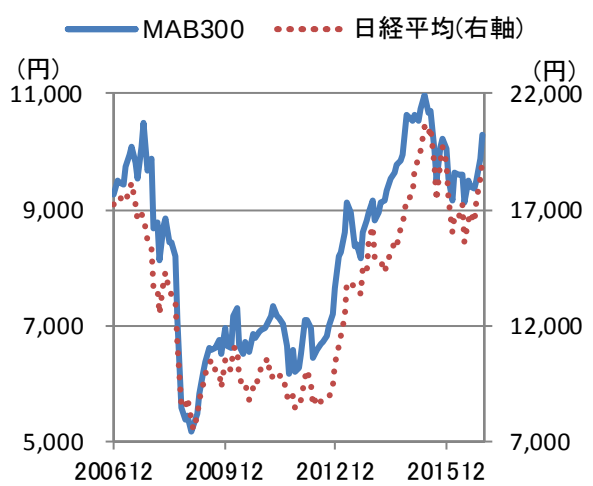
今月末	前月末	前月比	月間騰落率	
10,285円	9,884円	+402円	+4.06%	
年初来高値	年初来安値	純資産総額	前月比	月間ネット資金流出入額
10,333円 (2016/12/28)	8,766円 (2016/02/12)	399,763億円	6,431億円	-6,603億円

2. 推移

○2016年12月



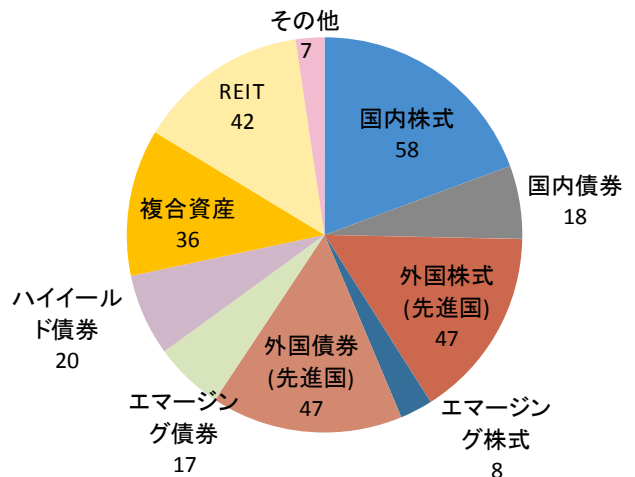
○直近10年



3. カテゴリー別 寄与度ランキング

MAB分類	寄与度(円)
REIT	89.5
外国株式(先進国)	86.4
国内株式	80.7
ハイイールド債券	43.0
エマージング債券	36.7
複合資産	29.1
外国債券(先進国)	24.5
エマージング株式	8.3
その他	5.4
国内債券	-1.9
合計	401.6

4. カテゴリー別 構成ファンド本数



※月末リバランス後



MAB 300

12月のMAB 300

寄与度 ベスト10 ワースト10

基準日：2016年12月30日

5. 寄与度 ベスト10 ワースト10

上位

順位	ファンド名	運用会社名	騰落率 (%)※	寄与度 (円)
1	朝日Nvestグローバルバリュー株オープン(Avest-E)	朝日ライフアセットマネジメント	+7.35	+ 6.78
2	野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	野村アセットマネジメント	+10.32	+ 5.31
3	東京海上J-REIT投信(通貨選択型)ブラジルリアルコース(毎月分配型)	東京海上アセットマネジメント	+11.79	+ 4.90
4	通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配型)ブラジルリアルコース	アセットマネジメントOne	+12.18	+ 4.85
5	野村日本ブランド株投資(ブラジルリアルコース)毎月分配型	野村アセットマネジメント	+10.52	+ 4.72
6	楽天USリート・トリプルエンジン(リアル)毎月分配型	楽天投信投資顧問	+12.75	+ 4.69
7	日本株厳選ファンド・ブラジルリアルコース	大和住銀投信投資顧問	+13.26	+ 4.57
8	三菱UFJ新興国債券ファンド通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	三菱UFJ国際投信	+10.93	+ 4.51
9	DWS欧州ハイ・イールド債券ファンド(ブラジルリアルコース)(毎月分配型)	ドイチェ・アセット・マネジメント	+11.45	+ 4.27
10	エマージング・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース(毎月分配型)	大和住銀投信投資顧問	+10.79	+ 3.94

下位

順位	ファンド名	運用会社名	騰落率 (%)※	寄与度 (円)
1	野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	野村アセットマネジメント	-0.95	-0.24
2	三井住友・豪ドル債ファンド	三井住友アセットマネジメント	-0.55	-0.23
3	BAMワールド・ボンド&カレンシー・ファンド(毎月決算型)(ウィンドミル)	ベアリング投信投資顧問	-0.50	-0.17
4	東京海上・ニッポン世界債券ファンド(為替ヘッジあり)	東京海上アセットマネジメント	-0.68	-0.17
5	三菱UFJ DC国内債券インデックスファンド	三菱UFJ国際投信	-0.57	-0.15
6	三井住友・日本債券インデックス・ファンド	三井住友アセットマネジメント	-0.57	-0.15
7	野村国内債券インデックスファンド・NOMURA-BPI総合(確定拠出年金向け)	野村アセットマネジメント	-0.57	-0.15
8	ダイワファンドラップ日本債券セレクト	大和証券投資信託委託	-0.62	-0.15
9	DC日本債券インデックス・オープンS	三井住友トラスト・アセットマネジメント	-0.57	-0.15
10	ファンド・マネジャー(国内債券)	三菱UFJ国際投信	-0.58	-0.15

※分配金再投資基準価額の騰落率を表しています。



MAB 300

12月のMAB 300

売れ筋 & パフォーマンス ベスト10

基準日：2016年12月30日

6. 売れ筋 ベスト10

順位	ファンド名	運用会社名	カテゴリー	月間ネット流入額 (百万円)※
1	世界中小型株式ファンド	アセットマネジメントOne	外国株式(先進国)	+63,028
2	LM・オーストラリア高配当株ファンド (毎月分配)	レグ・メイソン・アセット・マ ネジメント	外国株式(先進国)	+47,619
3	グローバルAIファンド	三井住友アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+29,073
4	東京海上・円資産バランスファンド(毎 月決算型)	東京海上アセットマネジメント	複合資産	+18,519
5	ダイワJ-REITオープン(毎月分配 型)	大和証券投資信託委託	REIT	+17,222
6	野村エマージング債券投信(ブラジ ルリアル)毎月分配型	T&Dアセットマネジメント	エマージング債券	+17,093
7	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決 算型)	三井住友トラスト・アセットマ ネジメント	REIT	+15,176
8	野村インド株投資	野村アセットマネジメント	エマージング株式	+14,499
9	通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配 型)ブラジルリアル	アセットマネジメントOne	REIT	+12,721
10	ミューズニッチ米国BDCファンド(毎月 分配型)	日興アセットマネジメント	ハイイールド債券	+11,983

※月間ネット流入額は三菱アセット・ブレインズの推計値です。

7. パフォーマンス ベスト10

順位	ファンド名	運用会社名	カテゴリー	月間騰落率
1	資源株ファンド<ブラジルリアル>(毎 月分配型)	日興アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+ 15.09%
2	日本株厳選ファンド・ブラジルリアル コース	大和住銀投信投資顧問	国内株式	+ 13.26%
3	楽天USリート・トリプルエンジン(レア ル)毎月分配型	楽天投信投資顧問	REIT	+ 12.75%
4	ブル3倍日本株ポートフォリオIV	大和証券投資信託委託	その他	+ 12.58%
5	通貨選択型Jリート・ファンド(毎月分配 型)ブラジルリアル	アセットマネジメントOne	REIT	+ 12.18%
6	インデックスファンドMLP(毎月分配 型)	日興アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+ 11.95%
7	東京海上J-REIT投信(ブラジルレア ル)毎月分配型	東京海上アセットマネジメント	REIT	+ 11.79%
8	米国エネルギー革命関連ファンドB(為 替ヘッジなし)	野村アセットマネジメント	外国株式(先進国)	+ 11.56%
9	米国エネルギーMLPオープン(毎月決 算型)為替ヘッジなし	三菱UFJ国際投信	外国株式(先進国)	+ 11.50%
10	DWS欧州ハイ・イールド債券F(ブラジ ルリアル)(毎月分配型)	ドイチェ・アセット・マネジメント	ハイイールド債券	+ 11.45%
-	MAB 300	-	-	+ 4.06%



12月のMAB 300

純資産額増減 ベスト5 ワースト5 & 新顔

MAB 300

基準日：2016年12月30日

8. 純資産額増減 ベスト5 ワースト5

■増加

順位	ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)	前月比 (百万円)
1	世界中小型株式ファンド	アセットマネジメントOne	外国株式 (先進国)	63,028	+63,028
2	LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配)	レッグ・メイソン・アセット・マネジメント	外国株式 (先進国)	308,904	+58,488
3	グローバルAIファンド	三井住友アセットマネジメント	外国株式 (先進国)	228,013	+30,775
4	J-REIT・リサーチ・オープン(毎月決算型)	三井住友トラスト・アセットマネジメント	REIT	377,914	+29,391
5	ダイワ米国リート・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	大和証券投資信託委託	REIT	732,306	+24,960

■減少

順位	ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)	前月比 (百万円)
1	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	日興アセットマネジメント	外国株式 (先進国)	341,825	-28,721
2	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	国内株式	151,580	-19,218
3	日興・インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	国内株式	228,333	-15,055
4	MHAM株式インデックスF225	アセットマネジメントOne	国内株式	156,379	-12,240
5	りそな・日経225オープン	アムンディ・ジャパン	国内株式	49,276	-11,307

9. 新顔ファンド

ファンド名	運用会社	カテゴリー	純資産額 (百万円)
世界中小型株式ファンド	アセットマネジメントOne	外国株式(先進国)	63,028
ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型)	ニッセイアセットマネジメント	外国株式(先進国)	42,248
ニッセイ外国株式インデックスF<購入・換金手数料なし>	ニッセイアセットマネジメント	外国株式(先進国)	38,974
ピクテ・アセット・アロケーション・ファンド(毎月分配型)	ピクテ投信投資顧問	複合資産	38,286
アセットアロケーション・ファンド(安定型)	三井住友アセットマネジメント	複合資産	38,238
ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型)	ニッセイアセットマネジメント	REIT	38,215

新顔ファンド紹介 ～初めてMAB 300に入りました～

世界中小型株式ファンド (愛称：シャイニング・フューチャー)



MAB 300

基準日：2016年12月30日

- 12月の新規設定ファンドの中でもトップの630億円を集めた注目ファンド！
- 世界の中小型株式が投資対象。加えて、新興国への投資割合が高いことが特徴。
- 「株価変動が少ない銘柄のなかにこそ、成長期待の高い割安な銘柄(ダイヤモンドの原石)がある」との考えにもとづいた銘柄発掘のアプローチ手法にも注目。

運用会社	アセットマネジメントOne		
主な販社	みずほ証券		
MAB分類	外国株式(先進国)		
為替ヘッジ	なし	アクティブ／パッシブ	アクティブ
純資産額	63,028 百万円	実質的な運用管理費用	1.5822 %
基準価額	10,000 円	分配金再投資基準価額	- 円
設定日	2016/12/30		

■ファンドの特徴

1. 中小型株式が投資対象

新興国を含む世界の中小型株式を投資対象とするファンドです。中小型株式は、景気拡大局面において株式市場全体と比較して高いパフォーマンスが期待されます(右グラフ参照)。

MAB 300構成ファンドのうち、「外国株式(先進国)」と「エマージング株式」に分類されるファンドは55ファンドありますが、中小型株式への投資を謳っているのは当ファンドのみです。持続的な景気拡大を見込む投資家や中小型株式への投資に着目する人にとっては魅力的な選択肢となり得ます。

2. 新興国への投資割合高い

新興国への投資割合が比較的高いことにも特徴があります。当ファンドの地域別投資割合は、先進国60%新興国40%です(販売用資料 参考ポートフォリオより)。

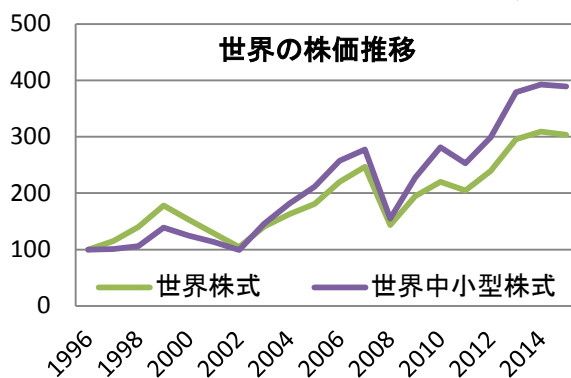
世界中小型株式の代表的指数であるMSCI AC ワールド・中小型株インデックスにおける新興国の割合が約10%であることを踏まえると、当ファンドの新興国への投資割合が高いことがわかります。

3. 運用手法

「株価の変動が小さい銘柄の中にこそ成長期待の高い割安な銘柄(ダイヤモンドの原石)がある」との考えのもと、株価の変動が少ない銘柄を中心に精緻な分析を行うことにより高いリターンの獲得を目指す、特徴あるアプローチ手法(Low Volatility リターン向上戦略)を用いている点にも注目です。

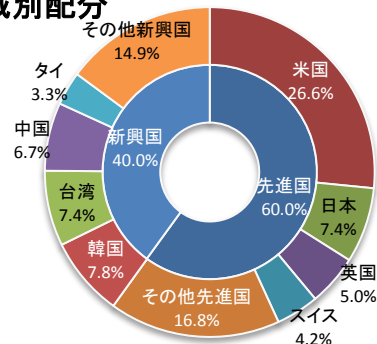
※当ファンドの詳細については、アセットマネジメントOneのHPをご参照。

<http://www.diam.co.jp/fund/list/313569/index.html>



※株価は1996年12月末を100として指数化しています。
使用指数 世界株式: MSCI AC ワールドインデックス(米ドルベース、配当込み)。世界中小型株式: MSCI AC ワールド・中小型株インデックス(米ドルベース、配当込み)。
(出所: ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOneが作成したものを加工し再作成)

国・地域別配分



(出所: アセットマネジメントOneが作成した2016年8月時点参考ポートフォリオを引用)



- ネット販売向けのインデックスファンド・シリーズの1つ。
- 外国株式(先進国)に投資するファンドのなかで、最も低い運用管理費用。
- 2013年12月の設定以来安定的な資金流入が継続、累積流入額は2016年12月末352億円に達し、MAB 300 構成銘柄に入った。

運用会社	ニッセイアセットマネジメント		
主な販社	京都銀行、三重銀行、SBI証券、楽天証券 他 計9社		
MAB分類	外国株式(先進国)		
為替ヘッジ	なし	アクティブ/パッシブ	パッシブ
純資産額	38,974 百万円	実質的な運用管理費用	0.2160 %
基準価額	12,987 円	分配金再投資基準価額	12,987 円
設定日	2013/12/10		

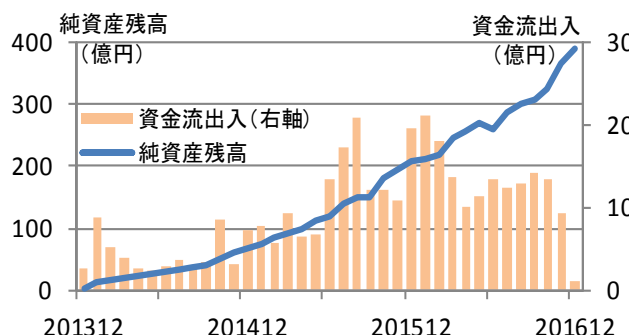
■ファンドの特徴

1. ニッセイアセットマネジメントが提供する、主にネット販売向けの低コスト・インデックスファンドシリーズの1つ。外国株式(先進国)の運用における代表的なベンチマーク「MSCIコクサイ」をベンチマークとするファンド。
2. 運用管理費用は0.216%(税抜0.2%)。2016年11月に引き下げを行い、同資産に投資するインデックスファンドの中で最も低い水準となった。同資産を組み入れる上場ETF(0.162%～0.216%)と比べても遜色ない水準。
3. 投信ブロガーが選ぶファンド・オブ・ザ・イヤーを2014年、2015年連続受賞。
4. 2013年12月の設定来、月間の資金流入はネットで常にプラスを維持。

■ネット販売向けの低コストインデックスファンドは着実に成長

- 「ネット販売向けの低コストインデックスファンド」は100ファンド弱が設定されており、純資産残高は堅調に増加、直近では5千億円を上回っています。これは公募株式投信(DC専用ファンド、ETF、ラップ専用ファンドを除く)残高の1割近くを占めます。
- MAB 300の構成ファンドにおいて、当ファンドは、低コストインデックスファンドとして3ファンド目のランクイン。今後も、新たにMAB 300 構成銘柄となる可能性を秘めたファンドが控えています。

<純資産残高と資金流入(月次)の推移>



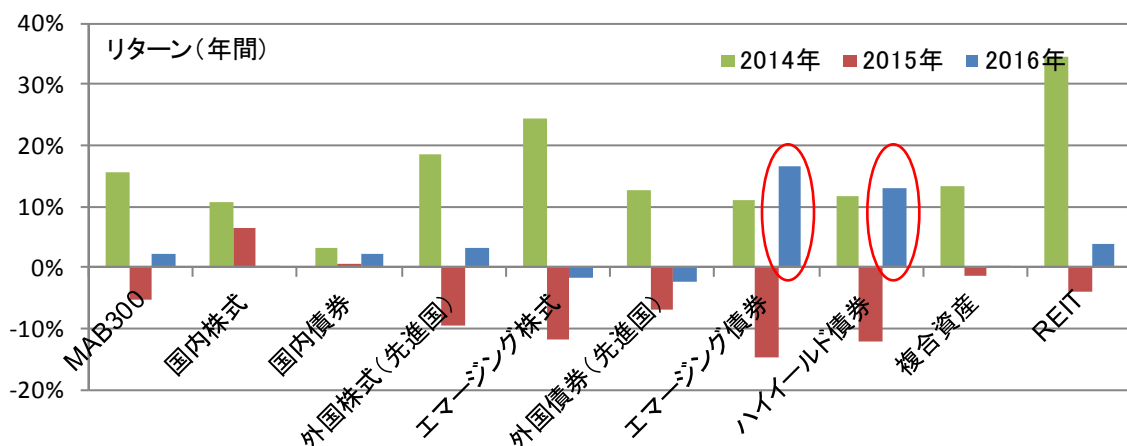
<費用が低い外国株式(先進国)インデックスファンド>

ファンド名	運用会社	運用管理費用(税込)%
<購入・換金手数料なし> ニッセイ外国株式インデックスファンド	ニッセイアセットマネジメント	0.2160
iFree 外国株式インデックス	大和投資信託	0.2268
たわらノーロード先進国株式	アセットマネジメントOne	0.2430

※当ファンドの詳細については、ニッセイアセットマネジメントのHPをご参照。

<http://www.nam.co.jp/fundinfo/ngkif/main.html>

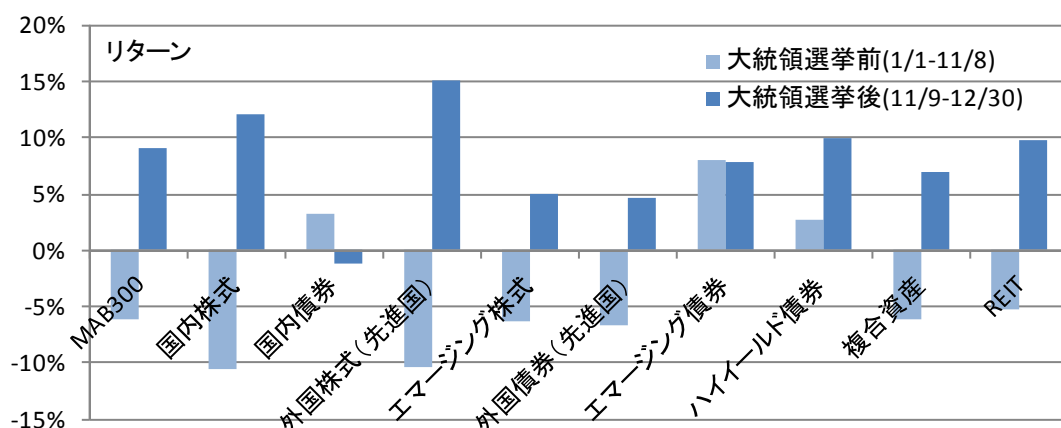
- 日本の投信マーケット全体のリターンは、2年ぶりにプラスに転じた。
- その中でも、エマージング債券、ハイイールド債券は10%を超える高リターン。
- 米国大統領選後は、長らく続いた低成長・超低金利の環境からの転換を期待した動き。



2016年は、我々が投信からどれだけのリターンを享受できたか、MAB 300と分類別MAB 300を用いて振り返ってみます。2016年通年では、全体としては2.4%のリターン(上昇)と、小幅ながら2年ぶりにプラスに転じました。

資産別では、外国債券、エマージング株式を除くファンドがプラスのリターンを示しました。その中でも、エマージング債券およびハイイールド債券ファンドが大きく上昇したことが見て取れます。新興国経済の変調や原油価格の急落などによって前年は軟調であったこれらのファンドが大きく反発しました。

また、数年にわたり高い人気を誇ったREITは、米国の債券金利上昇の影響を受けて僅かな上昇にとどまりました。



2016年を米国の大統領選挙前と選挙後で比べると、リターンは大きく変動しています。選挙前はMAB 300全体では5%を超えるマイナスとなり、多くの資産のリターンはマイナスに沈んでいましたが、選挙後で同指数は10%近いプラスに転じ、資産別でも国内債券ファンド以外は軒並みプラスに転じました。トランプ米国次期大統領の政策期待を背景に、債券金利が上昇するとともにリスクオンの動きが強まったこと、量的緩和を継続する日本と米国との金利差から円安が大きく進んだことが影響しました。

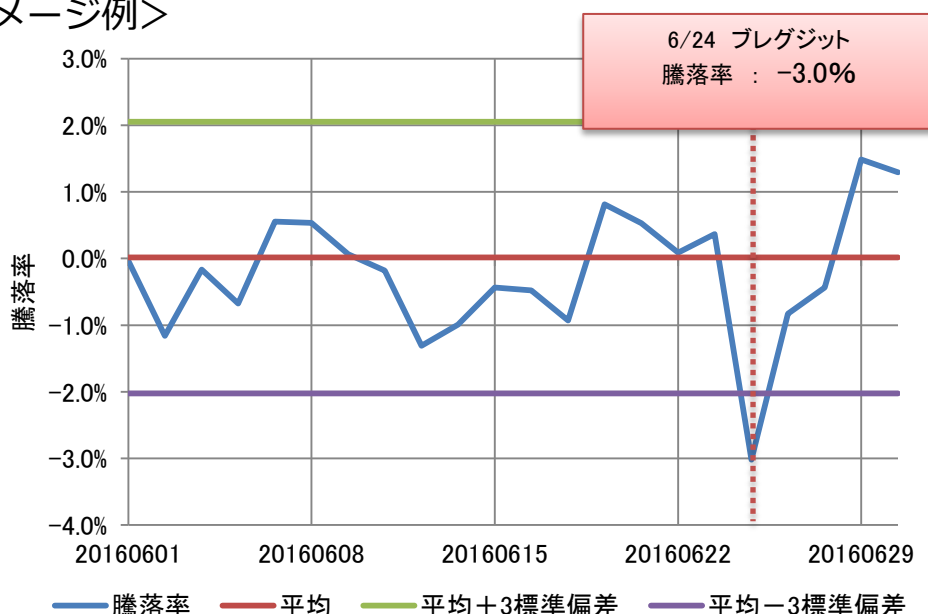
期待先行との指摘もありますが、2017年はFRBの更なる利上げが見込まれる中、新大統領の政策と相まって、長らく続いた低成長・超低金利の環境からの転換を期待した動きとなっています。



MAB 300で投信に対するマーケットイベントの影響を把握、 お客様のフォローや情報提供に活用！

想定するご利用者 : 販売会社の顧客対応ご担当者様

<イメージ例>



- MAB 300指数の日次騰落率をみることにより、たとえば、世間を騒がせたイギリスのEU離脱時(2016年6月24日)の影響は、投信市場全体でみればマイナス3.0%のインパクトがあったことがわかります。マイナス3.0%というのは、3標準偏差を超える水準で、一般的に0.3%以下(※)の確率でしか起こりえないほどの大きなインパクトです。ブレグジット以外では、2015年8月25日の中国の景気減速懸念を背景とする世界連鎖安の影響がマイナス4.2%と大きく、この時日経平均は月間で20,585円から18,890円へ下落しました。
- 顧客対応のご担当者は、MAB 300で市場の変動を見ていただくことにより、以下のようなケースでのご利用が考えられます。
 - ★ 騰落率にあらかじめ目安を定めておくことで、市場に変動があった際などに、お客様をフォローするトリガーとして使えます。
 - ★ 顧客が保有している投資信託と市場全体の動きを比較することで、お客様のポートフォリオの見直しを行うキッカケとして使えます。
 - ★ 仮に、市場全体よりも大きく動いている場合では、買い増しや入れ替えなどを考えるなど、ご提案や深耕を図るうえでの一助になります。

ご興味のある方は、次ページ“照会先”へお問い合わせください。

※騰落率が正規分布に従うと仮定した場合の確率です。MAB 300の平均と標準偏差の算出期間は2016年6月末から過去3年です。



- 本レポートに関する著作権、知的財産権等一切の権利は三菱アセット・ブレインズ株式会社(以下、MAB)に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。
- 本レポートは、MABが信頼できると判断した情報源から入手した本レポート作成基準日現在における情報をもとに作成しておりますが、当該情報の正確性を保証するものではありません。
- MABは、本レポートの利用に関連して発生した一切の損害について何らの責任も負いません。
- 本レポート中のグラフ・数値等は、あくまでも本レポート作成基準日までの過去の実績を示すものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 本レポートは、情報提供を目的としたものであり、投資信託の勧誘のために作成されたものではありません。
- 日経平均に関する著作権、知的財産権等一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
- MSCI AC ワールドインデックスに関する著作権等知的財産権すべては、MSCI Inc.に帰属します。
- MSCI AC ワールド・中小型株インデックスに関する著作権等知的財産権すべては、MSCI Inc.に帰属します。
- MAB 投信指数「MAB 300」(以下、本指数)に関する著作権、知的財産権等一切の権利はMABに帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。また、本指数を商業的に利用する場合にはMABの利用許諾が必要です。

【照会先】

三菱アセット・ブレインズ株式会社

アドバイザリーユニット 青木・勝盛

電話番号：03-6721-1037

Eメール：mab-index@mab.co.jp

〒107-0062 東京都港区南青山1丁目1番1号 新青山ビル西館8階

URL：<http://www.mab.jp/mab-index/>

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1085号

加入協会名 一般社団法人 日本投資顧問業協会